

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

HORIBAグループが掲げる社は「おもしろおかしく」のもと、堀場エステックは事業成長を実現させていくことが、SDGsの目標達成へ繋がっていくと考えます。

堀場エステックは人々の暮らしや産業に欠かすことのできない半導体の開発や製造で使用される高機能な流体制御機器を提供しています。半導体製造で求められる高速で正確な「流体制御」のソリューションを提供し、製品およびサービスを通じてSDGsに示されている持続可能な社会の実現に貢献します。

また製品製造工程においては、エネルギーや材料の無駄の削減、さらには国連グローバルコンパクトの10原則およびRBAの行動規範に則り人権の尊重に努め、企業の社会的責任を果たしています。

熊本県には主力工場を設けています。地域の人々とのコミュニケーションや経済活動にも積極的に関わることで、堀場エステックは熊本県におけるSDGs推進活動に貢献します。

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	廃棄物の削減	2027年3%削減(2024年比)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	阿蘇工場の男性の育児休業取得率向上	2027年まで毎年50%以上取得
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	工場照明のLED化	2024年70%⇒2027年100%

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

熊本県と堀場エステック

1985年熊本市内にサービスセンターと営業所を設け、1988年西原村に現在の阿蘇工場を設け以降5期にわたる工場増設を行っています。

地元の従業員の皆さまや県内企業の協力を得てグローバルな半導体産業発展に貢献しています。

2016年に発生した熊本地震では阿蘇工場も大きな被害を受け一時的に生産を停止せざるを得ませんでしたが近隣企業や地元の従業員の皆さまの支援を受けて事業を継続し、更に工場の改築・増築を行うことができました。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>		
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、独自の事業継続管理基準の制定・運用・推進	演習 1回/年実施
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	地震などの災害を教訓に、事業継続の演習を実施。	演習 1回/年実施達成
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	省エネの推進	省エネが優秀な事業所 2017年から2023年まで 7年連続Sランク
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	省エネ法に基づき事業者クラス分け評価制度にて評価され、目標達成。	2017年から2023年まで 7年連続Sランク達成
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスの推進	阿蘇工場男性従業員の育児休業取得率50%以上
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	男性従業員の育児休業取得推進により目標達成。	36.4%⇒100%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	省資源の推進	製品1台当たりの廃棄物総排出量 2020年比10%低減(有価物、リサイクル含む)
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	廃棄物削減とリユース活動を推進。 生産量が増加し想定以上に廃棄物が増加したため未達成。	0.56kg⇒0.57kg

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**